

開催しました！令和５年度「教養講演会」

数日前に降った大雨がまた来やしないかと心配をしながら迎えた7月5日水曜日。天気予報では昼過ぎってから降りだす予報でした。そのようななか当初の予定通り「教養講演会」を実施しました。講師は清吟流宗家3代目向山侑真（むこうやまゆうしん）先生。演題は「心に響く詩吟の調べ」。あいにくの雨でしたが25人も来館していただきました。まず「歌謡吟・あゝ熊本城」を朗々と歌い上げていただきました。参加者の多くは初めて詩吟を聞かれ、1曲目が終わった途端に大きな拍手！！

途中では、参加者と一緒に吟のおけいこもしました。唱歌「ふるさと」に、詩吟を組み合わせた童謡吟を練習し、最後は参加者一同で歌い上げ、参加者全員が笑顔で帰られました。

心地よい伝統文化に触れることができたひと時でした。



かけはし



発行:
ふれあい文化センター
TEL 366-7310
西原公園児童館
TEL 371-4090

実家の仏間に祖父母の写真と共に、茶色に変色した若者の写真がある。私が幼い頃は気付きもしなかった。無関心だったからだ。

しかし、分掌として「人権教育・生涯教育」担当となり、自主研修することが多くなった。自主研修で、鹿屋航空基地資料館を訪問したことがあった。

出かけるその日、玄關に向かう私に父が話しかけてきた。

「今までは詳しく話さなかったが、あの写真はいとこのあんちゃんの写真だ。この家であんちゃんも育ってきたから、俺の一番の友達で理解者だった。けれど春先だったな、飛行機に乗りアメリカ艦船に向かって「特攻」し亡くなったんだ。」

「あんちゃんが特攻する前日に、家の上を大きく旋回する飛行機を見たんだ。きっとあれはあんちゃんがお別れを言いに来たんだと俺は思っている。だから、あの時俺は屋根の家に上って大きく手を振り「あんちゃん、あんちゃん」と呼んだんだ。」と私に静かに語った。

「あー、父さんが言っていたあんちゃんはこのなに乗っていたのか。けれどこれでぶつかっただとしてもアメリカ艦船はびくともしないのでは」と、戦争時の日本軍の闘いについて考えた。外観だけで、現代の最新式・重装備の飛行機等と比べると雲泥の差に見えた。

機等と比べると雲泥の差に見えた。

静寂の中、建物の奥へと歩みを進める。数多くの若者の写真を見つけた。出身県と名前が記されている。「もしかしたらあるのかな……」と目を皿のようにして一人一人の名前を追った。「違う・違う」「違う……」「あつた！」熊本県……「……」あんちゃんの顔だ！けれど、ちよつと印象が違った。少し笑った顔だった。そして穏やかにも見えた。

「父さん、あんちゃんの写真があつたよ。家にある写真と顔が違って見えたよ。なんか笑っているようにも見えた！」と伝えると、「自分は辛くて行つてないんだ。行つてくれてよかったよ。笑っていた写真か、そうか。ありがとう。」と、父の目から涙がこぼれた。

昭和20年8月15日「終戦」を迎えた。そう、あれから78年が経つ。私の父は、今でもあんちゃんの写真を見ては思い起こして話しかけている。

「あんちゃん、あの時は楽しかったよな。あんちゃんに逢いたいよ。」と言いながら背中が震える。泣いている私はそんな父の姿を見て思った。「長い年月が経つても人はその姿を追想し、忘れはしないのだ。」私はあんちゃんを通じ、戦争によって失われた数多くの尊い命についても深く考えたのであった。

熊本市・熊本市教育委員会・熊本市人権啓発市民協議会 人権カレンダー
五霊中学校 2年 中村 華さんの作品より 【二〇二三年度】





西原公園児童館からのお知らせ

熊本市中央区九品寺 4-24-4 電話 096-371-4090

★★8月の休館日★★ 7日 14日 21日 28日

◆短期クラブ員募集◆

「5月～7月短期クラブ」は
7月29日で活動は終了しました。
「10月～1月短期クラブ活動募集について」は
「熊本市ホームページ」に掲載します。



水曜日 (第1・5を除く)
13日 20日 27日
時間 10時～11時 (1時間程度)
申込 9月1日(金)午前9時から
活動日の前日まで
※定員になり次第締切
申込方法 窓口・電話 (事前予約制)
参加人数 4組(1組2名)
参加費 無料

★活動内容は

「かけはし 9月号」に掲載します。

6月に西原公園内の桜の木が、老朽化により
倒木の危険があるため、何本か伐採されました。
それでも、何本かの桜の木や桜の木以外も
まだ、沢山残っているのでセミが元気よく鳴いて
います。
夏休みは、セミや虫の観察などに西原公園へ
遊びに来てください。



ふれあい文化センター 短期講座のお知らせ



親子講座「スリランカ生まれのママと作る

スリランカカレー講座」

日時:8月26日(土)午前10時～午後1時

場所:ふれあい文化センター本館 調理室

費用:子ども500円、(15歳以上)大人800円 合計参加者人数分

定員:親子で4組 (何人でもOK) ※家族も可、子どもだけは×です。

準備:エプロン、マスク、三角巾、タオル、飲料水など

申込締切:8月17日(木) ※多数の場合は抽選です。



「キッズ英語」
講座のバーギヤ
先生が得意の
スリランカカレ
ー作りを教え
てくださるそう
です!



人権啓発作品募集!

人権についての理解と認識を深め、人権尊重の意識を高めることを目的に、
人権啓発作品を募集します。応募〆切は～9月12日(火)。「標語・川柳・肥
後狂句・ポスター・絵手紙」の作品を作成し応募される場合の応募用紙が、ふ
れ文にあります。また、作品完成後に当センターにお届けくださっても受け付
けできます。ふるって応募してください!お待ちしております!

【ふれあい文化センター】
【図書室】
★★新刊紹介★★



☆開館日時☆・・・月～土曜日(日曜日、祝日は休館)
午前10時～正午、午後1時～午後5時
☆貸し出し☆・・・2週間に2冊まで

書名	著者	おすすめコメント
おもいいたします	あさのあつこ	「我慢しなくていいんですよ」読むと見も心もすうっと軽くなる、新作時代小説!
おさほうえほん 育ちのよさが身につく	高濱 正伸	「育ちのよさ」はだれでも今からでも身につけられる!親子で学べる本。
麻阿と豪	諸田 玲子	前田利家の二人の娘。姉妹だからこそ、戦国の世を生き抜けた。女目から乱世を描く。
60歳からはやりたい放題	和田 秀樹	健康・食生活・お金・人間関係、好きな事だけすればいい!
赤ずきん、旅の途中で死体と出会う。	青柳 碧人	西洋童話をベースにした連作短編ミステリが誕生!今作の主人公は赤ずきん!
ある男	平野啓一郎	愛したはずの夫は、まったくの別人であった。人間存在の根源と、この世界の真実に触れる作品。
月の立つ林で	青山美智子	似ているようでまったく違う、新しい一日を懸命に生きるあなたへ。

Web: ふれあい文化センター

検索

詳しい情報は、Web にアップしています。